

JAPANESE JUNCTION

2013-14 開催報告

Japanese Junction 展実行委員会

2014 年 1 月

展覧会について

Japanese Junction

「Japanese Junction」は世界各地で建築を学ぶ日本人留学生の作品を紹介する展覧会です。現在世界の建築に関する思想は多様化しています。しかし日本から海外へ留学する学生数の減少が問題視されている昨今、日本と海外との間の建築に関する交流や議論が停滞しつつあります。また日本国内において流通する海外建築思想に関する情報は乏しい状況にあります。インターネットを介して大量の情報を手にする事が可能とはいえ、その多くは他言語であり、また世界各国のそれぞれ異なる建築思想への基礎的理解を前提としたものであるのが現状です。本展ではそれぞれの建築教育の現場で様々な発見や思考を通して作り上げた彼らの建築のヴィジョンが、図面やドローイング、模型、ムービーなど、さまざまな手法を通じて表現され、世界において多様化する建築思想の現在を理解する貴重な機会となっています。

会場：LIXIL:GINZA

会期：2013年12月20日 - 27日 2014年1月6日 - 14日（水曜休館）

協賛企業：株式会社LIXIL 株式会社総合資格 株式会社ユニオン 協力：旭硝子株式会社



Emerging Trajectories

「Emerging Trajectories」は海外での留学を終え、現在国内外で独自の活動を行っている若手建築家の思想を紹介する展覧会です。本展は留学前、留学中、そして現在の作品を展示することで、三つの時代の作品を通して彼らの思想がどのような「軌跡」(Trajectories)を辿って変化したか、そして何が一貫して核としてあり続けているのかをコンセプトキーワードとともに表明します。

会場：ミレー・センター表参道

会期：2013年12月20日 - 26日 2014年1月7日 - 13日

協賛企業：ミレー・ジャパン株式会社 株式会社総合資格 株式会社ユニオン



関連イベント

Project Review

新居千秋氏、今村創平氏、小淵祐介氏、長坂常氏をゲストに迎え、「Japanese Junction」に出展された13作品のうち10作品を対象として講評会を開催しました。講評会では作品のプレゼンテーションをきっかけとして都市計画からコンピューティショナルデザインまで、幅広いトピックについて議論が交わされました。

会場：AGC Studio 2F 会議室

日時：2013年12月21日 17:30-21:00

ゲスト：新居千秋、今村創平、小淵祐介、長坂常（敬称略）



Tracing Trajectories

スペシャルゲストとして現在パリにて DORELL.GHOTMEH.TANE / ARCHITECTS を主宰する田根剛氏を迎え、Emerging Trajectories 出展者とともにそれぞれの建築に対する姿勢、思想をプレゼンテーションし、その後各自のプレゼンテーションから浮かび上がってきた「共有」というキーワードを起点として白熱したディスカッションが展開されました。

会場：東京大学工学部一号館 3F 講評室

会期：2013年12月23日 17:00-20:00

ゲスト：田根剛（敬称略）



展覧会基本情報

Japanese Junction

来場者数：のべ約 550 名（15 日間）

アンケート回答者数：109 名

「Project Review」来場者数：約 60 名

出展者：中川 歩 [AA School] 安藤 祐介 [Oxford Brookes Univ.] 佐藤 寛之 [Virginia Tech] 石津 優子 [ETH Zürich] 加々美 理沙 [TU München] 田村 尚志 [Univ. of East London] 吉田 博則 [ETH Zürich] 隈 太一 [Univ. of Stuttgart] 堤 大樹 [SCI-Arc] 大和田 卓 [ETH Zürich] Ana llic [The Univ. of Tokyo G30] Yasemin Sahiner [The Univ. of Tokyo G30] Mickey Htoo [The Univ. of Tokyo G30] 守谷 僚泰 [Harvard Univ. GSD] 谷井 千晶 [UCL Bartlett]

会場：LIXIL:GINZA

住所：東京都中央区京橋 3-6-18 東京建物京橋ビル LIXIL:GINZA 1F

会期：2013 年 12 月 20 日 - 27 日 2014 年 1 月 6 日 - 14 日（水曜休館）

開場時間：10:00 - 18:00

協賛企業：株式会社 LIXIL 株式会社総合資格 株式会社ユニオン 協力：旭硝子株式会社

Emerging Trajectories

来場者数：のべ約 300 名（14 日間）

「Tracing Trajectories」来場者数：約 60 名

出展者：阿部 真理子 大場 徳一郎 杉山 幸一郎 川島 範久 + 丸山 亮介

会場：ミーレ・センター表参道

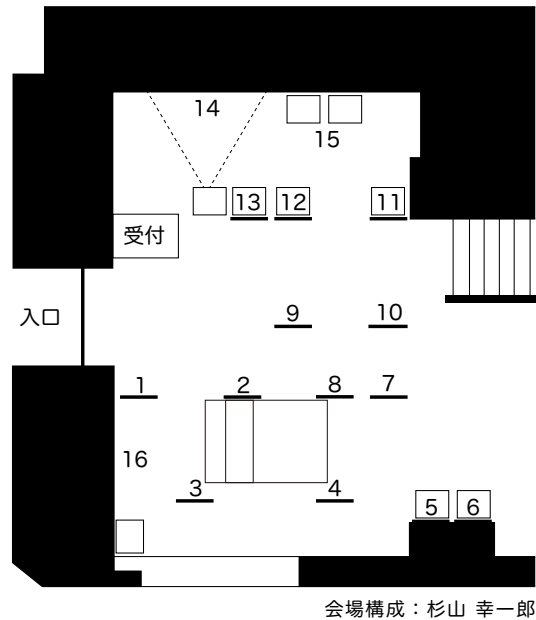
住所：東京都港区南青山 4-23-8

会期：2013 年 12 月 20 日 - 27 日 2014 年 1 月 6 日 - 13 日（月曜休館）

開場時間：11:00 - 18:00

協賛企業：ミーレ・ジャパン株式会社 株式会社ユニオン

Japanese Junction 会場構成



1. 「FIRESCAPE」 中川 歩 (AA School)
2. 「Stillness and Movement」 田村 尚志 (Univ. of East London)
3. 「Field of Sorrow in Elephant & Castle」 安藤 祐介 (Oxford Brookes Univ.)
4. 「Timescape」 谷井 千晶 (UCL Bartlett)
5. 「Cruella de Veil」 堤 大樹 (SCI-ARC)
6. 「Different Brick」 Ana Ilic, Yasemin Sahiner, Mickey Htoo (UTokyo G30)
7. 「Re-framing Roanoke」 佐藤 寛之 (Verginia Tech.)
8. 「On The Edge City to the Island: Island for the City」 守谷 僚泰 (Harvard GSD)
9. 「DIGITIZED GRAIN PLANKS」 吉田 博則 (ETH Zürich)
10. 「ICD/ITKE Research Pavilion 2013」 隈 太一 (Univ. of Stuttgart)
11. 「Excavated Groove」 加々美 理沙 (TU München)
12. 「Towards The BirsSTADT」 大和田 卓 (ETH Zürich)
13. 「Resonates – the next creation within bit –」 石津 優子 (ETH Zürich)
14. 各作品ムービー
15. 各大学出版物展示
16. 各大学スタジオ風景スライド

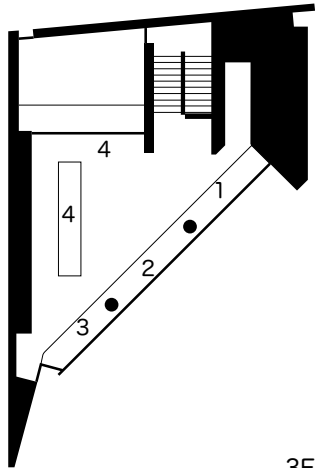
Japanese Junction 展示風景



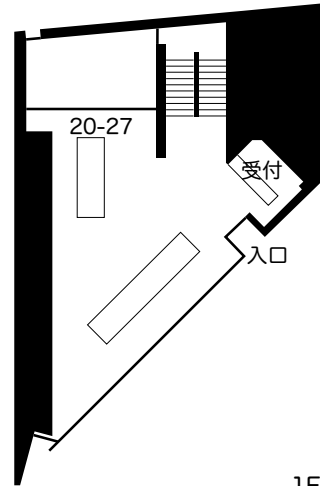




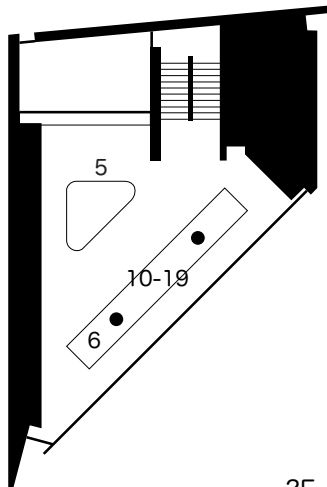
Emerging Trajectories 会場構成



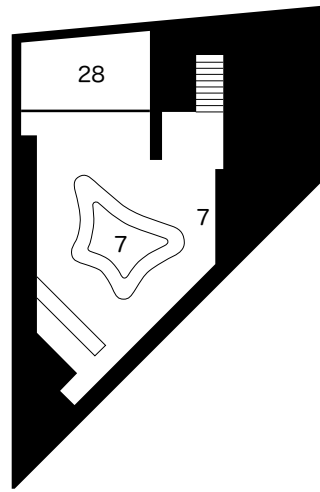
3F



1F



2F



BF

1. 阿部 真理子 「random trial 2005-2009」
2. 阿部 真理子 「Odessa – parasitic city」
3. 阿部 真理子 「Unfolded house」
4. 阿部 真理子 「Aoyama – imaging」
5. 杉山 幸一郎 「凹んだ屋根の家／環境器」
6. 杉山 幸一郎 「そよぐ光のパビリオン」
8. 川島 範久 「DECo・「箱の家」 実測調査」
9. 川島 範久 「HOUSE BB」
10. 川島 範久 「ソニーシティ大崎」
11. 川島 範久 「エネルギーの森、熱のみち、歩くまち」
12. 川島 範久 「ARCHITECTURE.ENERGY.JAPAN.2012 / LOISOS+UBBELOHDE」
13. 川島 範久 「ヤンゴン空港ターミナル計画案」
14. 丸山 亮介 「岡部研究室での活動への参加」
15. 丸山 亮介 「卒業設計「馬喰町地下の卸売市場」」
16. 丸山 亮介 「ShariShariShari の活動への参加」
17. 丸山 亮介 「Tempelhof Smart City」
18. 川島 範久+丸山 亮介 「CASE STUDY 01 : Democratic / Climatic Roof」
19. 川島 範久+丸山 亮介 「CASE STUDY 02 : Democratic / Climatic Lighting」
20. 大場 徳一郎 「瑳蔵」
21. 大場 徳一郎 「Doñana Museum of Salt and Landart」
22. 大場 徳一郎 「Palermo Ceramic School of Restoration」
23. 大場 徳一郎 「四つ庭の家」
24. 大場 徳一郎 「Teatro Cine Elma エルマ劇場計画」
25. 大場 徳一郎 「A Coruña Tunnel Refurbishment ア・コルーニャトンネル改装計画」
26. 大場 徳一郎 「Berlin House of Prayer and Learning」
27. 大場 徳一郎 「Hostel in Madrid」
7. 杉山 幸一郎 「幸せにみちたうかん」
28. 吉田 博則 「DIGITIZED GRAIN PLANKS」 (Japanese Junction 展出展作品)

Emerging Trajectories 展示風景









杉山 幸一郎



吉田 博則 (Japanese Junction 出展)



川島 範久 + 丸山 亮介

組織名 : Japanese Junction 展実行委員会

ディレクター : 平野 利樹

コーディネーター : 坂本 和子

ウェブサイト : <http://japanesejunction.jp>

メールアドレス : info@japanesejunction.jp

twitter アカウント : @JAPANESE_JUNCTION